

令和6年度

学生によるオレンジリボン運動

聖カタリナ大学短期大学部 実施報告書



実施主体 聖カタリナ大学短期大学部 仲野ゼミ

実施内容 大学祭でのオレンジリボン活動

①事前に取り組んだ内容

- メッセージカードづくり
- 短期大学部の在学生に、両親や友達、親しい人に対するメッセージカード作成を依頼。
- オレンジリボン活動の啓発のためのチラシ作り。
- 季節の野菜、かぼちゃ（オレンジの印象）を入れたパンプキンパンケーキの試作。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

- 大学祭にてブースを作り、親子で楽しんでもらえる場所を提供。
- パンプキンパンケーキの販売。
- 親から子へ、子から親へ、メッセージカードを書いていただき、感謝の気持ちや思いを伝える。
- チラシの配布。チラシは、親子でふれあえる手遊びや、簡単な手作りおもちゃを紹介し親子で遊んでもらったり、パンプキンパンケーキの作り方を掲載。
- 啓発ポスターの展示。

③オレンジリボン運動を終えて・・・

- たくさんのメッセージを書いていただき、親子や友達などの関係を見直すきっかけとなったと思う。ある学生は、日頃、面と向かって言えない感謝の気持ちをメッセージカードに込め、両親に渡すと話していた。親御さんは、子どもの成長を願う気持ちをメッセージカードに込めて書き、プレゼントされた子どもは大いに喜んでいて、メッセージカードを通して、多くの親子の笑顔を見ることができた。
- 手作りおもちゃのコーナーでは、親子で協力して作る姿も見られ、会話が弾みよい時間を過ごしていただけたと感じた。
- 日頃の親子のよりよい関係性を構築することが、虐待の防止につながると思う。
- 小さな機会であるが、このような活動を大切に続けていきたい。

写真

